

《追突事故を防止しましょう》

前方の 異変に気づける 車間距離

- ・トラックの運転視界は車間距離を錯覚させる 常に車間距離を意識的に長めにとる！
- ・発進時に追突する事故が多い アンダーミラーの確認含め、安全確認後に発進する！
- ・わき見運転・漫然運転での追突は被害甚大 小まめに休憩をとり、集中力を切らさない！

発進時 目の前の・・・車、自転車、バイク、歩行者を、見落とさない

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう

右折、左折時の確認を確実に行いましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

構内事故・バック事故の根絶

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

逮捕のトラックの男 「スマホ使用していた」

トラックが乗用車に追突、2歳児死亡

- ◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇
- ◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/4/22(火)

首都高速でトラックが乗用車に追突し、2歳の男の子が死亡した事故で、逮捕されたトラックの男が「スマホを使用していた」という趣旨の供述をしていることが分かりました。容疑者(28)は19日、首都高速で、1家4人が乗る乗用車に追突してけがをさせた過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕されました。乗用車に乗っていた2歳の男児が死亡し、両親と9歳の姉は軽傷を負いました。その後の捜査関係者への取材で、容疑者が「スマホを使用していた」という趣旨の供述をしていることが分かりました。スタンドに取り付けたスマホを運転中に操作していたことなどが事故原因とみられ、警視庁が当時の状況を詳しく調べています。

90代女性、手押し車で 横断歩道のない場所を横断

回収作業を終えて・・・

発進した直後のごみ収集車にはねられ、意識不明の重体

運転手の男性を現行犯逮捕

- ◇発進時は、前後左右の安全確認、『死角』にも注意しましょう◇
- ◇車を発進させるときは、「いないだろう」は、厳禁です◇

2025/4/22(火)

22日午前9時ごろ、東京都の都道で、90代の女性がごみ収集車にはねられました。警視庁によりますと、ごみ収集車は回収作業を終えて発進した直後で、女性は手押し車で横断歩道ではない場所を渡っていたということです。女性は病院に運ばれましたが、意識不明の重体です。警視庁は、ごみ収集車を運転していた男性(57)を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しています。

トラックが横転 荷台の重機が落下

現場は2kmにわたり、一時通行止め

2025/4/21(月)

21日午前7時50分ごろ、山梨県で、トラックが横転し、荷台に積んでいた重機が落下して道をふさぎました。この影響で、およそ2キロが通行止めとなりました。警察が事故の状況を詳しく調べています。